

## IV. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

【資料2-4】

【R4 年度目標】 ケアプラン点検や地域ケア会議、介護事業所向け研修等により介護サービス関係者のスキルアップを図る。また住民向けの啓発も行っていく。

### ①介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

要支援1, 2の認定者は包括支援センターが担当し、利用者の自立支援を含めたプラン、サービス調整等行う。専属で2名、資格の持つ職員も担当を受け持ち支援する。

R3 年度要支援認定者数(令和4年3月末)

要支援1	要支援2
396 人	396 人

令和3年度の介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付管理数(延べ件数)

直営(包括職員担当)	委託	合計
1,177 件	5,047 件	6,224 件

令和4年度 9 月分介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付管理数

直営(包括職員担当)	委託	合計
83 件	425 件	508 件

居宅介護支援事業所委託先(令和4年度)

市内 22 事業所	市外 3 事業所	要支援認定者数が増加傾向にあり委託件数も増加
-----------	----------	------------------------

### ②自立支援に向けた各種研修

- ・関川村と合同で介護支援専門員研修会:11月2日、12月2日「居宅介護支援の押さえどころ」予定
- ・各地区ケアマネ連絡会:困難事例等事例検討会を開催
- ・地域ケア個別会議司会者研修:自立支援に向けた生活課題の抽出法

③ケアプラン点検:介護保険の理念に基づき自立支援に資するプランになっているか検証、確認、資質向上と健全な給付の実施

令和3年度	9事業所
令和4年度	14 事業所

④地域ケア個別会議:多職種による専門的な助言を反映し対象者の自立支援及び QOL の向上、参加者の資質向上、多職種連携等を目指す。

令和3年度	12 事例
令和4年度	12 事例

専門職からの助言に対し6ヶ月後にモニタリングを行い評価する。生活課題の抽出や本人との目標の合意形成など重要になっている。